

2019年2月8日 第264号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

寒風のなか、「9の日」宣伝

軍事費でなく、くらし・福祉・医療・教育に税金を使え！

改憲発議させない！ 9条を無傷で子どもたちに！

寒風が吹き荒れる中、憲法共同センターは2月8日昼、新宿駅西口で定例「9の日」宣伝を行い、8団体から16人が参加しました。30人の方から署名にご協力をいただきました。宣伝行動が始まる前から署名をするために立ち寄ってくれる方もおり、憲法問題への関心の高さがしめされた行動になりました。

6人の弁士が訴え。全日本民医連の木下興事務局次長は「安倍政権は憲法を守らなければならない立場であるのに、改憲をけしかけるとはけしからん。国民が求めているのは、9条改憲や軍事費拡大ではなく、安心して暮らせるための社会保障の拡充や防災対策だ」と訴えました。

全労連の小田川義和議長は毎月勤労統計の不正問題についてふれ、「アベノミクスは失敗であったと言われているのに、安倍首相は賃金があがっている、景気は回復していると消費税10%への引き上げを閣議決定した。許されない。統計をねつ造したと疑われても仕方のない状況であり、政府の信用にかかわる問題だ」と批判。沖縄・辺野古への土砂投入強行について「県知事選で示された民意は米軍基地はいらぬということだ。違法、無法を繰り返す安倍政権に、憲法守れの意思を示そう」と訴えました。

新婦人の油原通江中央常任委員は「2月5日に『統計不正徹底究明！改憲、増税、武器爆買い、とんでもない』と、2019年度予算要求『秋の行動』3署名提出集会を行った。安倍政権は、消費税増税を国民に押し付け軍事費を拡大している。許せない。この国はどこを向いているのか」と批判しました。

自由法曹団の鹿島裕輔弁護士は「憲法9条に自衛隊を書き込むことは日本が戦争する国にすすんでいくこと。憲法を一度変えたら戻すことは難しい。9条改憲を許してはいけない」と強調しました。

日本共産党の山添拓参議院議員は「大事な税金で他国を攻撃するための戦闘機を買う、アメリカの言いなりにイージス・アショアをローンで買う。参議院選挙は、こうした湯水のように軍事費に税金を使う政治ではなく、医療や福祉、くらしに税金を使う政治に作り変えるチャンスだ」と訴え



ました。

全労連の長尾ゆり副議長は「3000万人署名の力で改憲を許さないという世論を広げ、安倍首相の思い描くスケジュール通りにさせず、追い詰めてきた。憲法を変えるのではなく、政治を変えよう。国民が望んでいるのは、社会保障の充実や景気回復、憲法25条が実現される社会。戦後をずっと続けていくために、子どもや孫たちに憲法9条を無傷で渡そう」と呼びかけました。

★★★憲法共同センター★★★ 新しい憲法リーフが完成!!

憲法共同センターの新しいリーフが完成しました。
1部4円(送料別)。401部以上は印刷所から発送するため、別途梱包資材代がかかります。

詳細は、憲法共同センターホームページをご確認ください。



憲法学習用 DVD「憲法と自衛隊」 好評です!

憲法共同センター制作のDVD「憲法と自衛隊」が好評です。
時間は18分、価格500円(税別)、発送手数料200円、送料実費となっています。

3人の専門家が「憲法と自衛隊」の問題を鋭く斬ります!

●半田滋氏

30年以上自衛隊をウォッチしてきたジャーナリスト

●木村草太氏

「自衛隊と憲法」を上梓した、新進気鋭の憲法学者

●中野晃一氏

立憲デモクラシーの会を立ち上げ、私たちと共に路上に立つ政治学者

取り扱い・問い合わせ：日本電波ニュース社 電話 03-5765-6810



★当面の取り組み★

憲法共同センター「9の日」宣伝

3月8日(金) 12~13時 新宿駅西口

4月9日(火) 12~13時 新宿駅西口

総がかり行動実行委員会 「19日行動」

2月19日(火) 18時30分~ 国会正門前 *憲法共同センターは南庭

3月19日(火) 18時30分~ 国会議員会館前